

学校再開後のオンライン学習がもたらす学び



個別最適化学習
(その子に合った学習)

①第2波、3波が来たときにも学びを止めないため。
(学力保障的理由)

②オンライン学習でしかできない学びを創造し、子供の学びを変容させるため。
(特長推進的理由)

③これまでの教育とオンライン学習とのハイブリット化により、子供の学びをさらに豊かに創造するため。
(学習創造的理由)

オンラインによる学びを止めない
オンラインによって学びを創る



【オンライン学習生徒アンケートの記述より】

地元の中学をはじめ、全国の中学校でオンライン授業が普及していなかった中、とても恵まれているなと感じました。在宅学習期間が終わっても、オンライン上でやった方がいいこと、プラスになることは実施してほしいです。せっかく整備してやった環境をやめてしまうのは、もったいないです。

【オンライン健康観察】

6月8日(月)から運用開始

- ▶ 登校前に保護者の方と検温及び健康観察をし、Googleフォームにて、回答を送信する。
- * この時に、発熱があったり、チェックする項目があったりしたら、登校をせず、休養する。
- * 紙ベースの場合、事前に担任に連絡してください。

【教科の質問コーナー】

6月10日(水)より運用開始

- ▶ 各学年の教科のクラスルームに質問コーナーを設置。そこに質問や疑問を投稿。友だちの中でアドバイスできる人はアドバイスを行う。教科担任は、質問の様子を確認し、授業で扱ったり、個別に回答したりする。
- * 教科担任がすぐに返答するわけではありません。
- * 教科担任との個別のやりとりは、特別の場合を除き行いません。

【学年だより等】

6月5日(金)より運用開始

- ▶ 学年だよりをGoogleクラスルームにアップする。家庭で読む。

【画像等付きオンライン生活記録】

6月8日(月)より運用開始

- ▶ 毎週月曜日提出の生活記録をオンライン生活記録とする。
- * 月曜日の朝7時までに、Googleフォームにて回答(生活記録)を送信する。
- * 週末の画像やパワーポイント、PDFなどを添付する。(最初はできる人から)

【研究します!】

- ✓ 授業の様子の保存
- ✓ オンラインカレンダーによる自己管理
- ✓ 各種取組のポートフォリオ化

【授業での取り組み(例)】

- Meetを使った学校外の方との情報交換
- 調査活動・相手への連絡
- まとめやアイデアの共有
- 反転学習的使用

【オンライン学習生徒アンケートの記述より】

・接続詞を使った二文という縛りをなくしてほしい。書きたいことがあっても書きにくくなります。
・AB合同で授業をやって、たくさんの意見が聞けた。また、オンライン授業をやってほしい。
・授業資料を載せてくれるので、確認できていい。今後もそうのがあれば便利だと思います。
・生徒だけの自習時間があれば、「もっと勉強しなきゃ」という意識も芽生えてくると思う。
・分からないまま終わってしまうことがあるので、オンライン補習などがあつたらいいな。

